

① 味工房 みその



澄みきってあっさり味でもこくのある和風スープが絶品！まぐろの頭と野菜類をじっくり煮込んだスープに、鰹・昆布から取った白だしをブレンドした“ダブルスープ”に秘伝のタレをあわせたあっさり

だけどこくのあるスープと特製ちれ麺が相性抜群。トッピングにはチャーシューの代わりに特製ダレに漬け込んだまぐろの“づけ”を乗せた、まぐろの旨味を凝縮した自信の一杯！

定休日 不定

営業時間 11:00~14:30
17:00~21:30

いちき串木野市北浜町4番地
TEL.0996-32-1780

② たなか屋



スープはまぐろの臭みを出さない様和食の技法を使い、時間と手間をかけて仕上げています。トッピングはまぐろの醤油づけと天ぷらをのせ、和風に仕上げています。まぐろスープの風味をおいしく味わって頂く為、又、お客様をお待たせしない様に努めております。

定休日 不定

営業時間 11:00~14:30
17:00~21:30

いちき串木野市昭和通り65番地
TEL.0996-32-3535

③ ゆのまえ食堂



スープを極力濁らないように丁寧に作っています。アツサリとした味の中に深みとコクを、そして味の角をとり丸くなるように努めています。ツケは、片面だけさっと焼いてあります。

定休日 月曜日

営業時間 11:00~15:00
17:00~21:00

いちき串木野市曙町115
TEL.0996-32-3340

④ 味処なかむら



臭みをぬいたマグロの頭をニンニク、えびのからをしっとり焼きこみ玉ねぎ、人参、しいたけ、昆布、マグロ筋に焼酎を加えじっくり煮こんだコクのあるスープです。トッピングはマグロのつくねとスープを取ったあとの頭の身をフレックしてしただけをトッピング、

魚嫌いの御客様にも食べて頂ける様に工夫しました。オリジナル「親子ラーメン」串木野ぎょうざも好評です。是非お試しください。

定休日
第1、3、5日曜日(夜のみ)

営業時間 12:00~14:00 17:00~2:00
(第2、4日曜日は17:00~2:00のみ)

いちき串木野市大原町72
TEL.0996-33-0858

まぐろラーメンを

食べに行こう!

⑤ 大衆中華 蘭蘭



まぐろと数種類の野菜、だし昆布等最高の素材をじっくりと真心こめて作り上げたスープにちぢれ細麺とスープとのバランスを考えよう油にこだわり、当店自慢のしょう油に仕上げ、最後に和と中をブレンドした味に仕上げました。トッピングにまぐろの“づけ”と和

の風味の竜田揚大葉等で仕上げた串木野まぐろラーメン。一度食べたら必ずはまってしまう絶品です。

定休日 月曜日

営業時間 11:30~14:00
17:30~21:30

いちき串木野市昭和通り285
TEL.0996-32-8768

⑥ 居酒屋 酔匠の里(花もん)



まぐろラーメン塩味:あっさりとした塩味で、塩本来の甘味をうまく引き出した一品。まぐろの醤油づけ、さくらげ、わかめ、もやし、白髪ねぎ、小ねぎなどをトッピングしております。

まぐろラーメン味噌味:味噌の深いこくとまぐろのスープがうま味調和し、麺とのからみがまた最高!魚臭さがきになる方には、おすずめ、バターをのせたらなお最高!

定休日 火曜日

営業時間 11:00~14:00 18:00~0:00
(夜のラーメン類は23時より)

いちき串木野市旭町72
TEL.0996-32-1197

⑦ 味工房 みその食堂



館の町串木野。国道3号線沿い、宮崎県椎葉村より古民家を移築再生し、馬小屋を使って鹿児島版本格とんこつラーメン店をオープンした。伝統の羽釜を使ったとんこつ味といま話題のまぐろラーメン、昭和初期を思い出す店の雰囲気と頑固にこだわった味は、ひとときのゆとりと癒しをあたえてくれる。

定休日 不定

営業時間 (月~金)11:00~15:30 18:00~22:00
(土、日、祭日)11:00~22:00
いちき串木野市下名4285
TEL.0996-33-6321
FAX.0996-33-6322

健康、ダイエット効果!!

カルシウムもばっちり

肝臓の働きを助ける

貧血を防止する

良質の蛋白源

こののぼりを目印に!



串木野共栄会・串木野市飲食業組合



冠嶽園 (かながくえん)

冠嶽園は、菓草の宝庫でもある山岳仏教の名山「冠岳」の縮景と、その名の由来である「方士徐福」の伝承を顕現するため頂峯院跡地に設けられた中国風庭園です。



ガウンガウン祭り

旧暦2月2日に近い日曜日に野元地区深田神社において開催される、豊作を願う春の大祭。テチョ(父)と太郎(息子)の親子の田植劇が見物人の笑いを誘います。



串木野浜競馬大会

半世紀の歴史がある大イベントで、昭和33年に当時の荷馬車組合の花見の余興として馬を走らせたのが今日まで続けられています。4月中旬に照島海岸の約1500mの海岸線を使い行われています。



祇園祭

祇園祭の起源は文化9年(1812)に市来の八坂神社が建てられた時に遡り、湊町が商港、宿場町として栄えた約二百年前と考えられている。活発な男山と、優雅な女山の山車が街中を練り進む様は見ものです。



観音ヶ池市民の森

県推奨の「森林浴の森」70選のひとつで、千本桜、つつじ、あじさいなど、四季を通じて憩いの場となっています。特に3月下旬から4月上旬の桜は素晴らしく、大勢の花見客で賑わいます。



さのさ祭り

「みなと串木野」の情緒や漁民の心情を唄い込み、串木野の漁師によって唄いつがれてきた民謡「串木野さのさ」の調べにのって踊り連を繰り出す夏祭りで、「さのさ踊り市巾着」は県下三大流し踊りのひとつで、数千人の踊り手が繰り出します。



地かえて祭り

「地かえて」とは中国の孟子の言葉「地易皆然(ちをかうればみなしかり)〜人は立場をかえれば行ふことは同じになる〜を引用しています。毎年10月中旬に開催される商工業、農林業、水産業の各業界が一体となった魅力満載の産業祭です。



串木野まぐろマップ



お問い合わせ

まぐろラーメン共栄会事務局

イシマル食品(有)内 いちき串木野市西薩町17-9 TEL0996-32-2061

